

校報 神部っ子だより

【校訓】 元気よく 仲よく 力いっぱい

たつの市立神部小学校
〒671-1632 たつの市揖保川町黍田434
TEL 0791-72-3020 FAX 0791-72-3021
E-mail kanbe_es2@tatsuno.ed.jp
HP・URL https://kanbesyo.tatsuno.ed.jp
発行人 校長 新家 洋一

1.17に学ぶ ~いろいろな状況を想定して~

「コロナ感染」が広がり兵庫県が「まん延防止等特別措置」の対象地域となったことで、行事予定の変更等を考えなければならなくなりました。もちろん、学校では感染防止対策を継続・徹底します。ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

さて、毎年1月17日には、阪神・淡路大震災の犠牲者に哀悼の意を表するとともに、防災教育並びに地震発生を想定した避難訓練を実施しています。防災教育については、県の作成した教材「明日に生きる」や映像資料等を活用して、学年に応じた内容で授業を行っています。避難訓練については、地震発生を想定して放送を流し、教室内で命を守る行動（頭を守る、机の下に潜る等）をとった後、教師の指示のもと、安全を確認して運動場に避難するというパターンでの訓練が多いのですが、災害はいつ起こるか分かりませんし、いつも大人が近くにいるとも限りません。そこで、今年度の避難訓練は、授業中ではあるけれど、教師が負傷し身動きがとれず指示も出せないとの設定で、子どもたちだけで、どのように身の安全を確保するのか、みんなで考えることをめあてて実施しました。

まず、臨時の全校朝会を開催し、運動場に掲げた半旗の意味を説明した後、全員で黙祷を捧げました。そして、阪神・淡路大震災以降、東北や九州等日本各地で大地震が起き多くの方が犠牲になっていることや、昨日(1月16日)も遠い外国の海底火山の噴火の影響で、日本全国に津波警報・注意報が発令されたことを話し、大地震や災害はいつ起きても不思議ではない、一人のとき、子どもだけにいるときに起きることだってあり得るから、もしもに備えて、今日は「自分の命は自分で守る」ことをしっかり勉強しようと呼びかけました。

2校時に実施した避難訓練の後の学習では、「指示があるまで待つ」、「先生やけがをしている人を助ける」、「行ける範囲で安全なところを探して避難する」、「窓ガラスを割ってでも外に出て避難する」等の意見が出ました。もちろん正解はなく、その時の状況に応じて臨機応変に対応しなければなりません。いずれにせよ、できるだけ冷静に判断できるようになるために、平素から考え、訓練を繰り返し、身近な人と話し合っておくことが肝要と考えます。災害時に命を守る学習を、今後も継続していきます。



2月行事予定

国や県・市の方針、感染状況等に变化があった場合、変更になることがあります

- 1日(火) [水曜時程]、全校朝会、ALT来校、SC来校
- 2日(水) SSW来校、4年「手話教室」、地区終会
- 3日(木) 新1年生入学説明会
- 4日(金) 代表委員会、クラブ活動、「定時退勤日」
- 7日(月) ALT来校
- 8日(火) [水曜時程]、4年「認知症サポーター養成講座」
- 10日(木) SC来校
- 11日(金) 建国記念の日
- 14日(月) ALT来校
- 15日(火) SC来校
- 16日(水) 移動図書
- 18日(金) 「定時退勤日」、学校評議員会
- 21日(月) ALT来校
- 22日(火) ALT来校、学校保健委員会
- 23日(水) 天皇誕生日
- 25日(金) 委員会活動、親子読書、「定時退勤日」
- 28日(月) ALT来校

1日(火)と8日(火)は、多くの教職員が出張となりますので水曜時程とし、14時20分一斉下校とします。

ALT:外国語指導助手 SC:スクール・カウンセラー
SSW:スクール・ソーシャル・ワーカー

★毎月25日は、笑顔の日
「ノーゲーム・ノースマホデー」

※2月3日(木)の「新入生入学説明会」は予定どおり実施しますが、2月7日(月)に予定していた「1年生と今春入学の新入生とのふれあい会」は中止とします。

※2月5日(土)の「ゆめクラブ」は中止とし、後日小学校で、小学生のみの参加で閉講式を実施します。

※2月12日(土)の「人権を考える市民の集い」と2月13日(日)の「駅伝大会」は中止となりました。

※2月18日(金)のオープンスクールは延期とします。日程等、改めて連絡致します。

※学年・学級単位で行う外部講師を招いての学習は、講師と相談のうえ、実施の可否(延期含む)を決定します。実施する場合は、感染防止対策を十分に施し行います。

どんぐりのつぶやき Vol.17

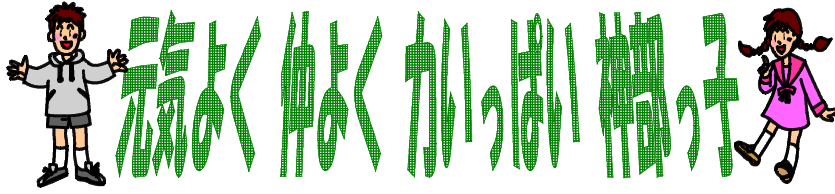
~どんぐり広場から、いつも神部っ子を見つめているどんぐりのつぶやきです~

3学期が始まって2週間が過ぎたね。3学期は、学年の締めくくりの学期、そして次の学年への準備の学期だよ。つまりね、大事なことは、4月からの新しい学年のことを意識しながら、3月までに、今の学年のまとめをしっかりとっておくことだと、どんぐりは思うなあ。今の積み重ねの上に未来はあるんだって、どこかのCMで言っているけれど、本当にそのとおりだね。特に6年生は、中学校進学に向けて、これまでの小学校生活を振り返り、積み残しがあるなら積み直して、準備万端整えて、卒業していったほうがいいところから思っているよ。5年生以下の人たちも、次の学年への進級に向けて準備しておこうね。

じゃあ、3月の卒業式・修了式までに、何をしておけばいいのかなあ。どう頑張れば、今の学年のまとめがしっかりできたって言えるんだろうね。みんなはどう考える？

どんぐりが思うに、一つは学習かな。勉強したことができるようになってきているか、苦手なことは何か、点検しておくといいと思うよ。もう一つ、「学習・十のやくそく」と「生活・十のやくそく」が、きちんとできるようになっているってことかな。できていないなって思うところは、お家の人や先生方と一緒に頑張ってみよう。

どんぐりたちは、神部っ子のみんなが、3学期をしっかりと過ごして、令和4年を素晴らしい年にしてくれることを願っているよ。みんな、応援しているからね。(つづ)



《11月29日(月) 6年「人間関係づくりプログラム」》

4月の中学校進学を控え、楽しい雰囲気の中で対話したり協力したりして、より良い人間関係を作っておこうと、半田小・河内小・神部小の6年生が揖保川中学校に一堂に会し、様々なアクティビティをとおして交流を深めました。新しい出会いを大切にして、中学校生活のよいスタートを切ってほしいと思います。



《12月7日(火) 4年「大正池フィールドワーク」》

大正池について勉強中の4年生がフィールドワークに出かけ、現地の空気を感じたり様子をタブレットで撮影したりしました。この経験を活かして、その後の学習を進めました。



《12月8日(水) 1年1組「研究授業(道徳/人権)」》

《1月19日(水) 5年2組「研究授業(道徳/人権)」》

両学級共、意地悪やいじめなど正しくないことをそのままにせず、どうやったら解決できるか考える授業を行いました。子どもたちは意欲的に学習に取り組み、いくつかの素晴らしい解決策を発表しました。これらの学習が、今後の学校生活に活かされるよう願っています。



《12月20日(月) 特別支援学級「ふれあい交流会」》

揖保川町内小・中学校の特別支援学級在籍児童・生徒と揖保川町在住の西はりま特別支援学校児童が本校に集い、「クリスマス会」で交流を深めました。ゲームをしたりプレゼントをもらったりして、みんなで楽しく仲良く過ごすことができました。



《12月21日(火) 2年「特別支援学校についての学習」》

西はりま特別支援学校の先生に、特別支援学校について教えていただきました。この社会は、様々な個性を持つ人々の集合体です。この学習を第一歩として、子どもたちには共生社会の実現に向けて、学び続けてほしいと願っています。



《12月21日(火) 4年「防火・救急まめ講座」》

救急救命士さんを講師に、火災現場の画像、ガス爆発やトラッキング火災の実験、担架作り体験等をおして、火事の恐ろしさや救急の大切さを学びました。今後も学年に応じて、人命や安全な生活を守るための学習を続けていきます。



《12月22日(水) 6年「壘堤見学」》

「水害を防ぐ体験学習」の第3回目です。当初は1学期に実施予定でしたが、雨天や緊急事態宣言のため、2度も延期になった体験学習です。揖保川河川敷に出向き、正条自治会のみなさんに、実際に壘を設置するところを見せていただいたり、壘を持たせてもらったり、過去の壘堤設置の際のお話をしていただいたりしました。多くの子どもたちが、自身も地域社会の一員として、ふるさとを守っていこうという思いを強く持つことができたように思います。



《1月18日(火) 6年「租税教室」》

税務署、納税協会の協力を得て、税がないとどのような社会になってしまうか、どのような税があって、どのように使われているかなど、DVD視聴や講話をとおして学習しました。納税の大切さについて考えるよい機会となりました。



《表彰》 ~みなさん、おめでとうございます~

★JA共済小・中学生書道コンクール

- 銅賞…金田彰真(3-2) 佳作…岸義晴(3-2)
- 努力賞… (6-1)、岸和奏(6-2)、山口侑大(5-2)、宮田結羽(5-3)
- 伊藤綾我(4-1)、加藤華凜(4-2)、門口珠々音(2-1)
- 森澤明日花(2-2)、真野暁(1-1)、沖大輝(1-2)

★「農」絵画コンクール

- 佳作…小林玲亜(3-1)

★家族へ思いを届けようプロジェクト2021(市)

- 優秀賞…松村依咲(5-2)
- 奨励賞…真野成央(5-1)、松本紗楽(4-2)、山口琴佳(1-2)

★WinterCUP2021サッカー大会

- 最優秀選手賞…圓尾侑亮(4-2、御津SSD)

★秋季兵庫県小学生女子ソフトボール大会

- 第1位…西播磨シュガーラビッツ
- ※鷲野加奈さん(5-1)と谷口愛依さん(5-3)が、同チームのメンバーとして県大会で優勝しました。この結果、3月開催の全国大会に出場することが決定しています。

うれしいことだらけ。 どうしても毎日。 踊っているのは。 お日さまのひかりが。 どうしてだろう。 小さな川が。 笑っているのは。 木の葉が鳴るのは。 なにしゃべるのか。 栗鼠が見つけるのは。 好みな木の実。 草の葉洗うのは。 雨の葉洗うのは。 花のつぼみが。 夜の鳥の雛が。 小鳥の雛が。 どうしてだろう。 どうしてだろう。

今月の詩 ―ぜひご家族と一緒に、お読みください

エリザベス・ノベル (イギリスの人)

※一部抜粋 (水谷まさる訳)



まわ 周りをよく観察してみよう。不思議だなんて感じることはないかな。 「どうしてだろう」、「なぜだろう」と思ったら調べてみよう。教科書に載っていないことや授業で習わないことが分かったら、すごく楽しいよ。 風が歌ったり花が笑ったりしているなって思うときはないかな。 やないものが、なんだか人のように感じられるなんて素敵だね。自然の中で、命を実感できる瞬間があったら、とても嬉しいよ。